



外国人技能実習制度の“今”を伝える

iBridge

アイブリッジ通信



技能実習導入を
ご希望・ご検討の
法人様は
右記、担当まで
お問い合わせください。



Photo by Zaw Min(G.T.S)Johnson Li

アイブリッジ協同組合では、結核対策を重要課題と考え、実習生が母国で行う胸部X線検査は勿論のこと、更に日本への入国前に、公益財団法人結核予防会の協力のもとX線画像の再読影を行っています。

結核予防会は、国民の疾病予防と健康増進に寄与するとともに、結核研究所を中心に世界的課題である途上国の結核対策に国際的に貢献することを目的にした組織です。

所管は、当組合の代表理事が局長を担っていた厚生労働省健康局です。

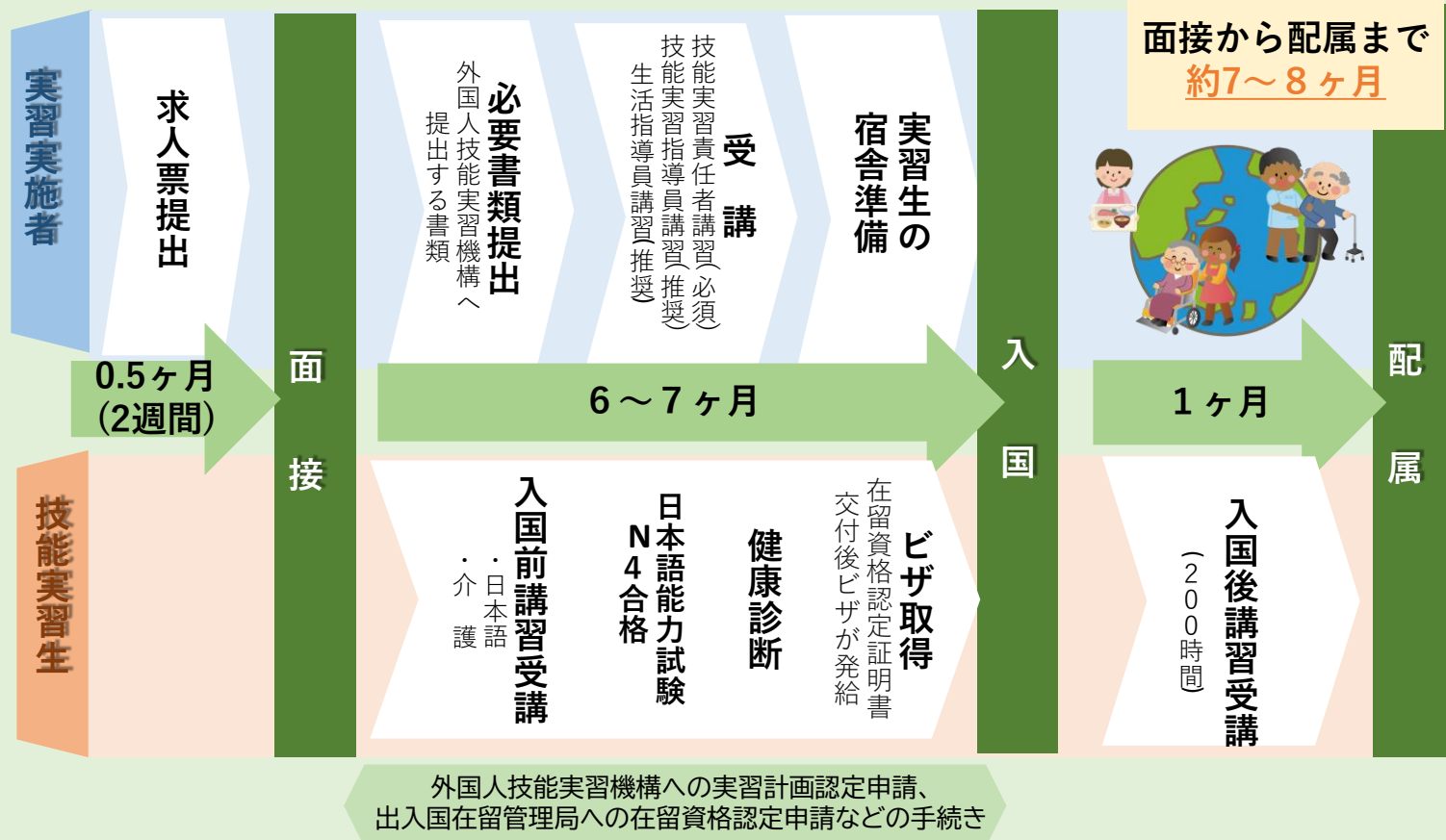
実習生の健康は勿論のこと、施設の利用者様、職員様にも安心していただけるよう取り組んでいます。

外国人技能実習制度は、安定した人材確保ができる制度です！

※この制度は今後も継続して実施されます。

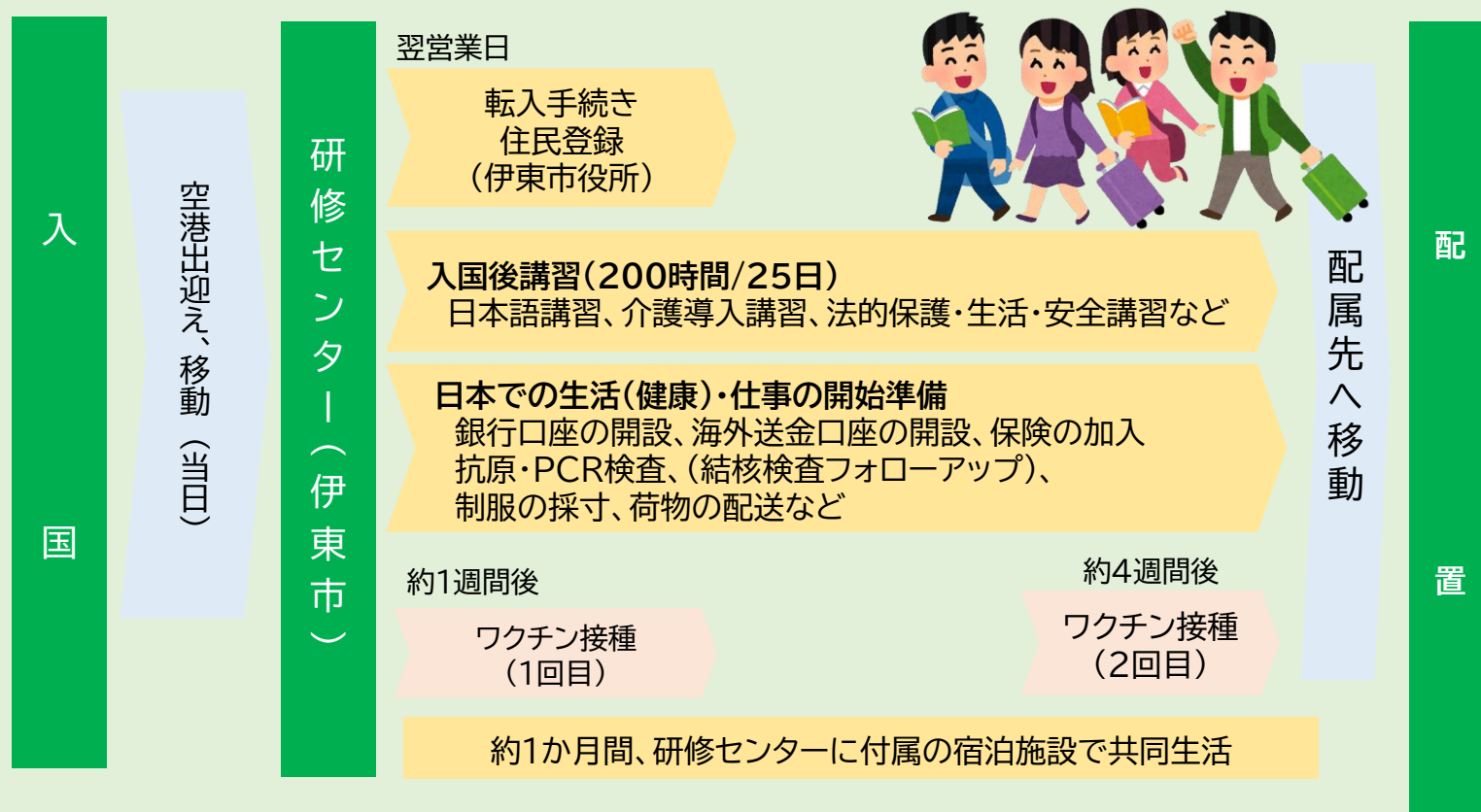
採用から配属までの流れをわかりやすくご説明します。

※実習実施者の申請手続き、実習生の入国手続きなどアイブリッジがフルサポート致します！



入国後、自社研修センターでの研修、生活経験を経て配属日に備えます！

※配属前の様々な手続きもフルサポート致します！



本制度の成果を出す為の重要な課題は、日本語学習と生活支援です！

アイブリッジ独自の日本語・介護学習支援プログラム「AJAKAYOプログラム」で支援致します。

AJAKAYO (アジャカヨ) プログラム

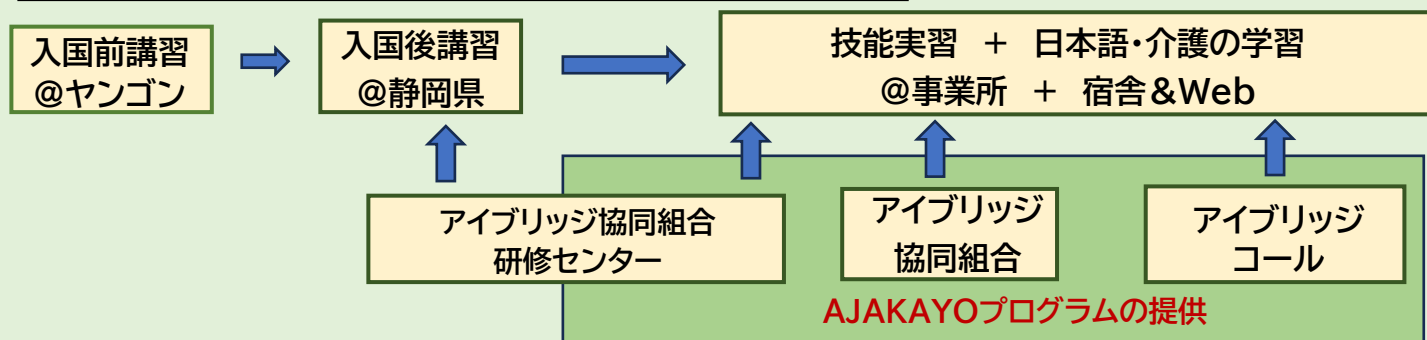
A (早く) JA (日本語) KA (介護) YO (身につける)



アイブリッジ協同組合の日本語介護学習支援「AJAKAYOプログラム」

AJAKAYO (アジャカヨ) プログラム

A (早く) JA (日本語) KA (介護) YO (身につける)



- ・技能実習生は、入国前約6ヶ月、入国後1ヶ月の法定講習を受講します。
- ・配属後は、各自で場合によっては実習実施者の支援を受けながら、日本語、介護の学習を続けます。
- ・アイブリッジ協同組合では、AJAKAYOプログラムを通じて、常に実習生の学習状況を把握し支援を続けます。

実習だけではなく、プライベートな相談にも応じています。

技能実習生は、実習に関する相談だけではなく、日常生活でも様々な課題を抱えています。

そんな実習生に向けて

iBridge Call (アイブリッジコール)を開設しています。

ここでは、仕事や生活の相談を受け付けています。

受付：月曜日から金曜日

19時～21時(祝日を除く)

コンサルタント：NYEIN LET NAING
(ニェイン レ ナイン)女性

LIN HTEIN OO
(リン ティン ウー)男性



アイブリッジ・コール						
6月 相談対応者 スケジュール						
日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2

入国手続きはじめ、自社所有の研修センターで日本の生活習慣を学び、配属後は日本語学習の支援、アイブリッジコールによるプライベートケア等、外国人技能実習制度の採用を有益なものにする為にフルサポート致します。詳しくは、アイブリッジ協同組合までお気軽にお問い合わせ下さい。



今月の実習生紹介

医療法人玉水会「玉水会病院」 (鹿児島県鹿児島市)

NANDAR EI KHAING

(ナンドー イ カイン)さん(ミャンマー出身)



Q:介護実習に応募した動機

老人を介護することに好意を持っていて、人が人を手伝う仕事なので選びました。

Q:実習で良かったこと

介護職の先輩に様々な技術、

利用者さんに言葉の意味などを教えてもらっているの、コミュニケーションも上手になり、日本語もうまくなりますので、仕事するのは楽しいです。

Q:実習で苦労したこと

利用者さんが転倒したとき、先輩や看護師さんに報告すること以外、手伝うことができず悲しかったです。

Q:日本の生活で良かったこと

コミュニケーションが取りやすいです。女性ですが、一人で外出しても治安がいいので安心します。生活面も困ることはありません。

Q:日本の生活で苦労したこと

調味料や香辛料が同じではないことが困ります。

Q:将来の夢

薬局を開業したいと思っています。



KHAING SHWE ZIN

(カイン シュエ ジン)さん(ミャンマー出身)



Q:介護実習に応募した動機

私が小さい頃におばあちゃんが亡くなりました。学生だったのでおばあちゃんの世話をすることができなかつたんです。それを今でも悔しく感じています。また、介護学に対して医療的ケアとしての興味があつて病院に勤めていました。

Q:実習で苦労したこと

老人の利用者さんは、時々鹿児島弁で会話するので理解できなくコミュニケーションが上手くとれないことが心配でした。でも鹿児島の人達は優しく、家族のように親切にしてくれて嬉しいです。

Q:日本の生活で苦労したこと

ミャンマーと日本の異文化や違うマナーなどありますので、まだ慣れていません。

Q:将来の夢

ミャンマーで日本語と介護を学習している若者たちに知識をシェアしたいので、日本語と介護をもっと勉強したいと思います。



アイブリッジ協同組合 LINE公式アカウント



- ☑ 技能実習生の入国状況
- ☑ 新しい取り組み
- ☑ ミャンマーの国内状況
- ☑ 補助金・助成金制度
- ☑ 実習生の有効活用 などなど



LINE公式アカウント

@924wkeqs



アイブリッジ協同組合

所在地 : 〒103-0027

東京都中央区日本橋3-13-5 KDX日本橋313ビル9F

T E L : 03-6228-4196 FAX:03-6228-4896

U R L : <https://www.ibridge.or.jp> mail: info@ibridge.or.jp



2023年8月31日発行